<参考>報告月のエネルギー使用量比率の算出方法と報告月の選択について

報告月のエネルギー使用量比率の算出方法について

報告月のエネルギー使用量比率の算出方法は、以下を参考にしてください。

報告月のエネルギー使用量比率 = 報告月の事業実施後エネルギー使用量 年間の事業実施後エネルギー使用量 ×100

補助事業ポータルの操作方法と報告月の選択について

以下、①~④の手順で各月のエネルギー使用量比率を算出し、年平均の比率以上となる月を「報告月」としてください。

- ① 補助事業ポータルの「成果報告エネルギー使用量編集 画面」-「月別省エネルギー効果」欄の、「省エネルギー効果計算]ボタンをクリックします。
- ② 各月の事業実施後エネルギー使用量、及び合計の事業実施後のエネルギー使用量を確認します。
- ③ 上記の「報告月のエネルギー使用量比率の算出方法」を参照のうえ、各月のエネルギー使用量比率を算出します。
- ② 算出した各月のエネルギー使用量比率のうち、年平均の比率以上となる月を「報告月」として選択してください。

【例】「高効率空調」を導入し、報告月を「8月」とする場合

報告月「8月」の事業実施後エネルギー使用量は『1.679kl』、合計の事業実施後エネルギー使用量は『8.819kl』です。 報告月のエネルギー使用量比率を算出すると、

報告月「8月」のエネルギー使用量比率は、『19.0%』となります。

各月のエネルギー使用量比率を比較したときに、「8月」が年平均の比率以上となることを確認したうえで、 報告月「8月」を選択する。

